

## 情報公開文書

### 1. 研究の名称

頭部 MRI における眼位のなす角度と糖尿病の関連について

### 2. 倫理審査と許可

京都大学大学院医学研究科・医学部および医学部附属病院 医の倫理委員会の審査を受け、研究機関の長の許可を受けて実施しています。

### 3. 研究機関の名称・研究責任者の氏名

#### 1) 研究責任者

川上 浩司 京都大学大学院医学研究科 社会健康医学系専攻医療疫学分野 教授

#### 2) 共同研究機関

京都市立病院

研究責任者：尾谷 智史

### 4. 研究の目的・意義

日本では糖尿病の患者さんとその予備群は約 2000 万人と言われており、高齢化とともにその数は増えつつあります。糖尿病であることは末梢神経障害、網膜症、腎症の合併症に加え易感染性の増加、心筋梗塞、脳梗塞などの致死性の疾患の発症リスクの増加、また併存疾患としての糖尿病も様々な治療を行う際に考慮が必要であり、いかなる状況においても糖尿病の早期発見・治療介入が重要です。糖尿病患者さんの約半数以上が経験するといわれている末梢神経障害の一つに糖尿病性動眼神経麻痺があり、斜位や斜視の原因としても広く知られています。CT や MRI、PET-CT などの画像の検査からも糖尿病に特徴的な所見はいくつかあり、画像診断医にとっても依頼医にとっても患者さんに糖尿病があることを認識することができる重要な所見です。しかし、頭部 MRI にうつりこむ眼位に着目し、そのなす角度を計測し、糖尿病との関連を示した報告はありません。頭部 MRI 検査を受けた患者さん全員が治療を受ける可能性があります。この研究を行うことによって、あらゆる治療をする際に考慮が必要な糖尿病を放射線科医が頭部 MRI 読影時に拾い上げ、医療者間で周知することで患者さんの診断をより正確なものとするのが期待されます。

### 5. 研究実施期間

研究機関の長の実施許可日より 2027 年 3 月 31 日までです。

### 6. 対象となる方、資料・情報の取得期間

2014 年 4 月 1 日から 2024 年 3 月 31 日の間に京都市立病院で頭部 MRI 検査を受けた患者さん

7. 資料・情報の利用目的・利用方法

頭部 MRI における眼位のなす角度と糖尿病の有無や重症度との関連を解析するために使用します。

8. 利用または提供する資料・情報の項目

試料：なし

情報：頭部 MRI の画像データ、読影レポート、年齢、性別、体重、身長、BMI、血圧、主訴、現病歴、既往歴、併存疾患、臨床経過、血液生化学データ、生理検査データ、血糖管理歴、レセプト病名、眼科カルテシステム、内服薬、注射薬、喫煙歴、飲酒歴、嗜好歴、家族歴、神経学的所見を含めた身体所見、意識レベル、受診診療科、保険登録情報名、DPC 病名 等

9. 利用または提供を開始する予定日

機関長の実施許可日より開始する予定

10. 当該研究を実施するすべての共同研究機関の名称及び研究責任者の職名・氏名

研究共同機関名称：京都市立病院

研究責任者の職名・氏名：医長・尾谷 智史

11. 試料・情報の管理について責任を有する者の氏名または名称

高山 厚 京都大学京都大学大学院医学研究科 社会健康医学系専攻医療疫学分野  
特定助教

12. 研究対象者またはその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用または他の研究機関への提供を停止すること及びその方法

ご自身の試料・情報を研究に利用されたくない方は、下記の連絡先までその旨お知らせ頂ければ、解析対象から削除します。

13. 他の研究対象者等の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内での研究に関する資料の入手・閲覧する方法

他の研究対象者等の個人情報及び知的財産に支障がない範囲で研究に関する資料の入手・閲覧が可能です。希望される方は、問合せ窓口までお知らせください。

14. プライバシーの保護について

本研究で取り扱う患者さんの個人情報は、氏名・患者番号のみです。その他の個人情報（住所、電話 番号など）は一切取り扱いません。本研究で取り扱う患者さんの臨床情

報は、個人情報全てを削除し、第3者にはどなたのものか一切わからない形で使用します。患者さんの個人情報とID化した臨床情報を結びつける情報（連結情報）は、本研究の個人情報管理者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみ参照します。また、研究計画書に記載された所定の時点で完全に抹消し、破棄します。なお、連結情報は当院内のみで管理し、他の共同研究機関等には一切公開いたしません。

#### 15. 研究資金・利益相反

##### 1) 研究資金の種類および提供者

本研究は、京都大学大学院医学研究科薬剤疫学分野の運営費交付金を使用して研究を行う予定です。

##### 2) 提供者と研究者との関係

現時点で特定の企業からの研究費の提供はありません。

##### 3) 利益相反

報告すべき利益相反はありません。利益相反については、京都大学利益相反ポリシー、京都大学利益相反マネジメント規程に従い、京都大学臨床研究利益相反審査委員会において適切に審査されています。また共同研究機関においても各機関の規定に従い審査されています。

#### 16. 研究対象者及びその関係者からの求めや相談等への対応方法

##### 1) 研究課題ごとの相談窓口

京都大学大学院医学研究科 社会健康医学系専攻 健康解析学講座 薬剤疫学分野

医学博士学生 伊藤 麻里奈

(Tel) 075-753-9496 (E-mail) ito.marina.23x@st.kyoto-u.ac.jp

##### 2) 京都大学の相談等窓口

京都大学大学院医学研究科

(Tel) 075-753-9301 (E-mail) 060kensui@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

##### 3) 京都市立病院の相談窓口

京都市立病院 事務局

担当者 尾谷 智史

(Tel) 075-311-5311

17. 外国にある者に対して 試料・情報を提供する場合 当研究は、外国にあるものに対して試料・情報の提供を行いません。